

令和 6年11月 7日

令和 6 年 度
北海道高等学校PTA联合会「高校生と語るつどい」事業
実施報告書

北海道高等学校PTA联合会 様

北海道高等学校PTA联合会 旭川支部
支部長 天池 真由美
(当番校名 北海道旭川工業高等学校)

本事業が、令和6年11月2日に完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和 6年11月 2日(土曜日) 10時から
令和 6年11月 2日(土曜日) 12時まで
- (2) 会 場 北海道旭川工業高等学校 朝日子の館 多目的ホール
- (3) 実施形態

・ ワールドカフェ方式 ・従来方式

(4) 参加者等

ア 参加学校 9校

校名：旭川北、旭川南、旭川永嶺、旭川農業、旭川商業、上川、東川、南富良野、旭川工業(当番校))

イ 参加者総数 名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
16名	11名	3名	3名	1名	34名

(5) 事業内容

ア 事業の概要 ワールドカフェ方式による、高校生と保護者、教員との自由な対話から、コミュニケーション能力や社会人としての資質を高める。

イ 講師 NEONE代表 馬場 航平 氏

ウ テーマ 「高校生のホンネ、大人のホンネ」

2 事業実施による成果

多くの参加者から「会話を楽しめた」「参加してよかった」「新しい考え方に出会えた」「子どもの本音に触れることができた」と感想があり、目的を達成できた。

3 今後の課題等

参加してみると「参加してよかった」という感想をいただけるが、参加を決めるまでハードルが高いようで、参加者を募るのに苦労した。

管理職等から道高P連の関連事業として、生徒・保護者・教職員へ積極的に参加するよう働きかけを期待したい。

<記入上の留意事項>

- 「1(5) 内容」には、活動の内容を具体的に記載すること。
- 「2 事業実施による成果」には、当該事業により生徒・保護者・学校・地域・家庭等への期待される効果等について、詳細に記載すること。
- 「3 今後の課題等」には、来年度以降の実施にあたり、検討すべき課題等があれば具体的に記載すること。
- 本報告書には、開催要項・参加者名簿・写真等を添付すること。